

平成 29 年 1 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社 T&C メディカルサイエンス
代 表 者 名 代表取締役 田中茂樹
(コード番号 3832)
問 合 せ 先 取締役 松本貞子
(TEL 03-5443-7489)

上場廃止基準抵触の見込みに関するお知らせ

当社は、平成28年11月期末において債務超過、営業利益及び営業活動によるキャッシュ・フローが5期連続でマイナスとなったことから、株式会社東京証券取引所の上場廃止基準に抵触する見込みとなりますので、お知らせいたします。

記

1 上場廃止基準への抵触見込みについて

当社グループは、平成 27 年 11 月期において、医療関連事業を中核ビジネスとして、社会の高齢化に伴い増加する医療ニーズを捉えながら、将来の医療ビジネスの国際化をにらみ、国内外の医療機関との業務提携等によりその事業基盤の整備に取り組んでまいりました。とくに再生医療に関しましては、当社独自のノウハウによる「EndoSCA」を中心に、将来の飛躍的なビジネス展開に向けて、足元を固めてまいりました。一方で、医療機器製造販売においては想定していた新規受注ができず、金融アドバイザリー事業においては、当期中に見込んでいた成功報酬売上を計上できないなど、業績の低迷を余儀なくされました。また、取引先に対する貸倒引当金や固定資産の減損損失の計上等により、1,199 百万円の親会社株主に帰属する当期純損失を計上し、それに伴い、平成 27 年 11 月期末純資産は 611 百万円の債務超過となりました。

さらに、当社グループは、早期の黒字化を目指し、平成26年11月期より事業ポートフォリオの中心を従来の投資情報提供事業から医療関連事業に変更して事業の再成長に取り組んでいたものの、各事業における売上高の伸び悩みから、平成27年11月期を含め営業利益及び営業活動によるキャッシュ・フローが4期連続でマイナスとなりました。

その後、平成28年6月13日付「第三者割当による新株式、新株予約権及び無担保転換社債型新株予約権付社債（行使価額修正条項付）発行に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、平成28年11月期末までに約221百万円の資本増強をおこない、平成28年4月13日付「子会社の商号変更及び子会社における債務免除に伴う特別利益の計上に関するお知らせ」、平成28年11月30日付「固定資産の取得及び特別利益の発生に関するお知らせ」及び「営業外収益及び特別利益の発生に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、貸倒引当金戻入益の計上を行うなど、債務超過の解消に努めてまいりました。

しかしながら、平成28年11月末時点においては、債務超過の解消を想定しておりましたが、12月以降の決算監査の手続きの中で、金融アドバイザリー事業における売上については、関連当事者間で合意に達し、入金もあったものの、当社監査法人との協議のなかで、監査上必要な手続き

をクリアできていないとして売上計上が保留となったこと、また、平成29年1月16日付「和解による建物明渡請求訴訟の解決に関するお知らせ」のとおり、未払賃料にかかる遅延損害金や損害賠償金は支払が不要になったものの、監査法人との協議の結果、平成28年11月期に反映しないこととなりました。さらに、医療法人社団コスモフィールドに対する債権について、平成28年11月30日付「営業外収益及び特別利益の発生に関するお知らせ」にてお知らせのとおり、債権の一部を回収したものの当該引当金の戻入を十分に行うことができませんでした。以上の結果、平成28年11月期において再び債務超過の見込みとなり、また、営業利益及び営業活動によるキャッシュ・フローが5期連続でマイナスになる見込みとなり、誠に遺憾ながら、東京証券取引所ジャスダック市場の上場廃止基準に抵触する見込みとなりました。

2 最近2事業年度の業績推移（平成28年11月期は見込み数値を記載しています）

【連結】

（単位：百万円）

決算期	平成27年11月期	平成28年11月期
売上高	381	367
経常利益	△1,078	△316
親会社株主に帰属する当期純利益	△1,199	△239
自己資本	△614	△328

【単体】

（単位：百万円）

決算期	平成27年11月期	平成28年11月期
売上高	66	140
経常利益	△863	△149
当期純利益	△932	△265
自己資本	△270	△93

3 最近5連結会計年度の営業利益、営業活動によるキャッシュ・フローの推移（単位：百万円）

決算期	平成24年11月期	平成25年11月期	平成26年11月期	平成27年11月期	平成28年11月期
営業利益	△420	△309	△419	△533	△425
営業活動による キャッシュ・フロー	△103	△316	△258	△188	△411

4 今後の見通し

当社株式につきましては、本日より監理銘柄（確認中）指定となり、有価証券報告書の提出日（2月27日予定）に整理銘柄指定、その1ヶ月後に上場廃止となる見込みですが、それまでは市場での売買は可能です。株主様の権利につきましては、上場廃止後も株式を保有された場合は、当社の株主としての権利は従来どおりとなります。

株主、投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしますこと深くお詫び申し上げます。

以上